

# STEP

一般財団法人 四国産業・技術振興センター

# ねっとわーく

Shikoku Industry & Technology Promotion Center

巻頭言 株式会社四国総合研究所 代表取締役社長 越智 浩

お知らせ 2025 イノベーション四国顕彰事業(募集中)  
ふじのくにセルロース循環経済国際展示会への出展  
食品開発展2025への出展  
第33回かがわけん科学体験フェスティバルの開催

2025

秋号



## 巻頭言

生成AIへの期待 ～革新を支える新たな力

株式会社四国総合研究所  
代表取締役社長 越智 浩

01

## お知らせ

- 2025 イノベーション四国顕彰事業（募集中）
- ふじのくにセルロース循環経済国際展示会への出展
- 食品開発展2025への出展
- 第33回かがわけん科学体験フェスティバルの開催

02

## 事業活動の紹介

(1) 新技術・新製品開発の支援 ..... 06

- ① 2025年度の産学共同研究開発助成事業の助成先が決定しました
- ② 四国経済産業局「令和7年度フードテック分野における知財活用支援事業」に採択されました

(2) プラットフォームを活用した支援 ..... 08

- ① 「ヘルシー・フォー販売会」を初開催
- ② 「2025ソリューション提案商談会」に出展

(3) 販路・用途開拓の支援 ..... 10

- ① 共創が織りなす革新：加圧式熱水抽出技術「ByoByou（森々）」ブランド誕生の舞台裏
- ② BtoBマッチングサイト『ヘルシー四国』登録商品を対象としたリスティング広告の実施  
マッチングウェブ「ヘルシー四国」登録企業紹介 ハイスキー食品工業株式会社

(4) その他の事業 ..... 14

- ① 基礎自治体（市長村）との連携の取組について
- ② 四国産技大賞受賞者フォローアップ・販路拡大支援について  
～ユーザー事業者の声の見える化（四国の一押し）～
- ③ 第14回四国地区高校生溶接技術競技会

新賛助会員の紹介 ..... 17

株式会社タステム、  
セーバー株式会社

賛助会員からのトピックス ..... 20

株式会社高知丸高  
高松帝酸株式会社

STEPのひとりごと ..... 24

職員の異動

編集後記

## 生成AIへの期待 ～革新を支える新たな力

株式会社四国総合研究所  
代表取締役社長 越智 浩



近年、人工知能(AI)の技術革新は目覚ましく、その中でも生成AIは特に注目を集めています。生成AIとは、大量のデータをもとに、人間が書いたかのような文章や画像、音声、映像といった多様なコンテンツを自ら創り出す能力を持つAIのことを指します。こうした技術は、私たちの働き方や暮らし方、産業の在り方に大きな変革をもたらしつつあります。

従来のAIは、ルールに基づくプログラミングやパターン認識を中心に発展してきました。一方、生成AIは、深層学習(ディープラーニング)の進化を背景に、膨大なデータと学習アルゴリズムを駆使して「創造」活動を可能にしています。

この技術の進歩は、私たちの産業においても多くの可能性を秘めています。例えば、製造業では、設計や工程の最適化にAIを活用し、新たな製品開発を加速させることが期待されています。サービス業や情報通信分野では、カスタマーサポートやコンテンツ制作において、効率性と創造性の両立を実現しています。教育分野では、個別指導や教材作成に生成AIが導入され、学びの個別化や多様化を促しています。

しかしながら、生成AIの普及とともに、いくつかの課題も浮き彫りになっています。まず、著作権や倫理面での疑問、そして偽情報やフェイクニュースの拡散リスクです。さらに、AIによるアウトプットの正確性や信頼性の確保も重要な課題です。こうした問題を解決し、安全で信頼できる技術として定着させるためには、産学官の連携と倫理的なガイドラインの策定が求められます。

今後、地域産業の振興と新たな価値創造を促進するために、生成AIの利活用は重要な鍵となります。地域の中小企業やスタートアップがこの技術をうまく取り入れることで、生産性向上や付加価値創出、新しいサービスの創出に繋げていくことが可能です。また、AIに関する人材育成や技術支援を通じて、地域全体の競争力の底上げが期待されます。

未来を見据えると、生成AIは「創造のパートナー」として、私たちの生活や産業に不可欠な存在となるでしょう。その潜在能力を最大限に活用しながらも、倫理や安全に配慮した運用を推進していくことが大切です。革新的な技術を積極的に取り入れ、地域の発展と持続可能な未来を築いていくために、我々一人ひとりが未来志向の思考と行動を心掛けてまいりましょう。

最後に、四国の産業界が生成AIを駆使して更なる飛躍を遂げることを願い、本号の巻頭言といたします。未来への扉は私たちの手の中にあります。共に歩み、未来を切り拓いていきましょう。

## 2025イノベーション四国顕彰事業

### ～「第30回 四国産業技術大賞」募集中～

イノベーション四国では、四国の産業または技術の発展に顕著な貢献があった企業や団体を表彰する「四国産業技術大賞」を募集中です。

## 2025イノベーション四国顕彰事業 第30回四国産業技術大賞

四国地域イノベーション創出協議会（イノベーション四国）は毎年、四国の産業または技術の発展に顕著な貢献があった企業や団体の表彰を行っており、今年度は第30回を迎えることとなりました。ご応募・ご推薦をお待ちしております。

#### 募集期間

令和7年9月1日（月）～10月31日（金）

#### 目的

四国地域の産業または技術の発展に顕著な貢献があった企業等を表彰することにより、企業等の士気高揚を図り、四国地域の産業または技術の高度化に資することを目的とします。

#### 応募資格

※技術開発・研究または事業活動の実施拠点が四国内に所在する企業または民間団体とする。  
※令和7年4月1日以前の原則過去5年間に、地域の産業または技術の発展に顕著な功績があったもの。

#### 表彰内容

- 産業技術大賞・・・技術開発成果が特に優秀で、産業振興や地域活性化に顕著な功績が認められるもの。
- 革新技術賞・・・技術開発成果が優秀で、革新性の高いもの。  
（最優秀・優秀）
- 革新産業賞・・・産業振興や地域活性化に顕著な功績が認められる。または期待できる、事業活動の革新性や波及効果および社会的課題解決の高い中小企業。（7年度新設）  
（最優秀・優秀）
- 技術功績賞・・・技術開発成果が優秀で、他への波及効果や、社会的課題解決への寄与が期待できるもの。  
（最優秀・優秀）

#### 審査

学識経験者などで構成する「選考審査会」を設置し、1次審査（書類審査）および2次審査（プレゼンテーションおよび質疑応答）により選考します。

#### 受賞特典

※全国レベルの表彰への申請支援が受けられます。  
※新聞等への公表により受賞内容が紹介されます。  
※四国地域イノベーション創出協議会が主催するセミナー、ホームページ、情報誌を通じてPRができます。

#### 応募先

[運営事務局] 四国地域イノベーション創出協議会 事務局  
（一財）四国産業・技術振興センター（STEP） 総務企画部  
〒760-0033 高松市丸の内2番5号 ヨンデンビル4F  
E-mail: itoi@tri-step.or.jp watari@tri-step.or.jp  
TEL087-851-7025 FAX087-851-7027  
<https://www.tri-step.or.jp/innovation/honoring/>  
（応募用紙はHPに掲載しています。電子メールまたはネット便等で応募ください。）



#### 四国地域イノベーション創出協議会

事務局：一般財団法人 四国産業・技術振興センター 副事務局：独立行政法人 中小企業基盤整備機構四国本部 国立研究開発法人 産業技術総合研究所四国センター

## ふじのくにセルロース循環経済国際展示会への出展

- 月 日**：令和7年10月16日(木) 13:00~16:00  
 10月17日(金) 9:00~15:00  
**■場 所**：「ふじさんめっせ」大展示場 (静岡県富士市柳島189-8)

当センターが事務局を務める「四国CNFプラットフォーム」では、CNF事業のPR・広域連携等を目的として、静岡県富士市で開催される「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」(主催：静岡県(ふじのくにセルロース循環経済フォーラム)、富士市(富士市CNFプラットフォーム))を後援するとともに、出展いたします。

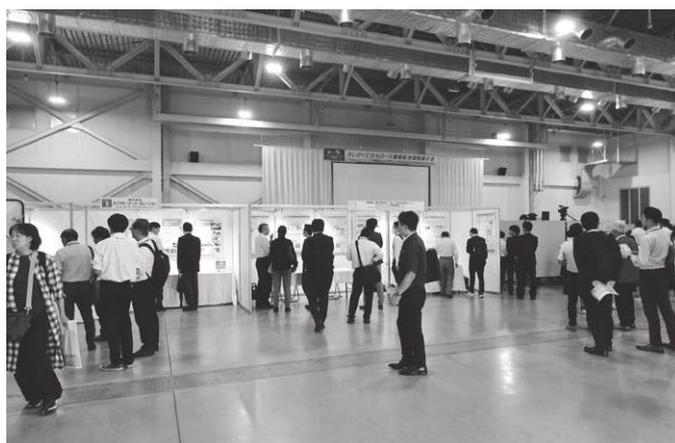
この展示会は、CNFをはじめとした環境に優しいセルロース素材を活用した製品開発を促進するため、国内外の関連メーカーや応用製品開発企業等の出展企業と来場者による国内最大級の専門展示会で、約120社・団体が集結、来場者2,000名規模で計画されております。

四国からは、企業6社、3団体が出展予定であり、「四国CNFプラットフォーム」としても、その取組み内容を広くPRすることを目的に、出展することとしております。

### 四国からの出展企業等

出展企業等 ※	
サンプル提供企業	カミ商事株式会社、株式会社山本鉄工所
	大王製紙株式会社
	ニッポン高度紙工業株式会社
機械製造企業	川之江造機株式会社、国立大学法人愛媛大学
	株式会社コスにじゅういち
研究機関等	四国CNFプラットフォーム、愛媛県産業技術研究所

※：(株)セイナム様が、CNFを使った「かつしゃ焼き」でキッチンカーを出店予定です。



昨年の展示会状況



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。

<https://www.jka-cycle.jp/>

## 食品開発展2025への出展

- 開催場所：東京ビッグサイト 西1・2・4ホール&アトリウム
- 開催会期：2025年10月15日(水)～17日(金)
- 出展企業：仙味エキス株式会社、有限会社高島産業、株式会社中温、芳香園製菓株式会社  
一般財団法人四国産業・技術振興センター(STEP) [事務局]

当センターは、企業間マッチングサイト「ヘルシー四国」の登録会員数の拡大、ならびに同サイト登録企業の販路開拓支援、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報などを目的に、食品の4大テーマである健康、美味しさ、安全・品質、フードロングライフに関わる専門展示会「食品開発展2025」に、同サイト登録企業や同協議会会員とともに出展します。出展企業および当センターの主な展示商品は、次のとおりです。

### ◆出展企業および当センターの主な展示商品一覧

企業名	主な展示商品(特徴など)
仙味エキス株式会社 (愛媛県大洲市)	<b>チキンプロテインP</b> チキンプロテインPは、鶏胸肉をペプチド化した後に粉末化した新商品で、高タンパクでイミダゾールジペプチドなどを含有するプロテインやタンパク質の補強素材です。
有限会社高島産業 (香川県高松市)	<b>あらん 【機能性表示食品】</b> 「あらん」は、光による刺激から目を保護するとされる網膜色素を増加させるルテインが豊富なタマゴです。年齢とともに減っていくルテインを普段の食事から美味しく簡単に摂取できます。
株式会社中温 (愛媛県松山市)	<b>根菜水煮野菜、調理用野菜キット、マロンポリフェノール</b> 独自技術の製法により、根菜類等野菜の栄養と風味を残した水煮野菜と、鮮魚と畜肉とのキットなどを展示します。SDGsの考えに基づいた食品原料として愛媛大学、大手製菓会社と共同開発した栗渋ポリフェノールなどにも力を注いでいます。
芳香園製菓株式会社 (香川県綾歌郡宇多津町)	<b>顆粒・打錠・カプセル食品製造受託、液体充填・ドリンク製造受託</b> 小容量・小ロットでの顆粒・打錠・カプセル食品製造や液体充填・ドリンク製造が受託できます。少量多品種のOEM受託を得意としています。
[事務局] 一般財団法人四国産業・ 技術振興センター(STEP)	<b>マッチングサイト「四国発!ヘルシー食品&amp;素材マッチングウェブ」(ヘルシー四国)</b> 四国を中心とした食品素材・加工メーカーなどの素材・商品や提供サービスを掲載し、全国の卸会社や食品加工メーカーなどの方々に閲覧していただける、企業間(BtoB)マッチングを専門とする無料で利用できるサイトです。



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。  
<https://www.jka-cycle.jp/>

## 第33回かがわけん科学体験フェスティバルの開催

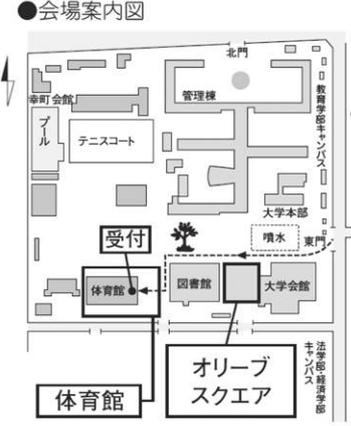
当センターなどの主催で、第33回かがわけん科学体験フェスティバルを開催します。

かがわけん科学体験フェスティバルは、主として香川県内の児童生徒の、科学や技術に対する関心を高めるとともに、様々な自然体験をとらして、人間としての成長をはかることを目的に、平成5年度より開催してきた科学体験行事です。

香川県下の理科教育に関わる先生方を中心に、県、教育委員会、大学、産業界の支援と協力によって開催し、各展示ブースで科学の不思議やおもしろさに触れることができます。

- 開催日時：2025年11月9日(日) 9:00~16:00
- 場所：香川大学幸町北キャンパス 教育学部体育館ほか（高松市幸町1番1号）
- 主催：科学体験フェスティバル実行委員会／香川大学／一般財団法人四国産業・技術振興センター
- 共催：香川県／公益財団法人かがわ産業支援財団
- 後援：香川県教育委員会／高松市教育委員会／香川県小学校教育研究会 理科部会／香川県中学校教育研究会 理科部会、技術・家庭科部会／香川県高等学校教育研究会 理化部会、生地部会、工業部会／四国経済連合会／公益社団法人日本技術士会 四国本部
- 協賛：四国電力株式会社香川支店／四国電力送配電株式会社香川支社／株式会社タダノ／有限会社宮本理化教材／高松帝酸株式会社／株式会社村上製作所

●会場案内図



●会場案内図

北門  
管理棟  
テニスコート  
受付  
体育館  
図書館  
大学本部  
大学会館  
体育館  
オーブスクエア  
幸町会館  
ブル  
教育学部キャンパス  
法学部図書室  
入口  
噴水



高松城跡  
高松市美術館  
高松市役所  
高松工業高  
香川大学  
高松高①  
県庁  
県庁南通り  
中央通り  
高松市立中央駐車場  
高松市立南陽駐車場

※近隣には下記の駐車場があります。  
①香川県番町地下駐車場  
②中央公園P 高松市立中央駐車場  
③高松市立南陽駐車場

- 事前申し込みは必要ありません。
- 香川大学構内に駐車スペースはありません。公共交通機関あるいは近隣の駐車場をご利用ください。
- 昼食は生協食堂等でとることができます。  
営業時間  
1階生協食堂：11時～14時  
売店も10時～14時営業しています。
- 作ったものを入れて持ち帰る袋を持参してください。

〈お問い合わせ〉「かがわけん 科学体験フェスティバル」実行委員会事務局  
香川大学教育学部物理学準備室内 TEL087-832-1612  
<http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~k-festa/>



(昨年度の開催風景)



フェスティバル会場〔体育館〕全景



まぜてビックリ!もこもこパワー  
〔高松商業高校展示ブース〕

## 1 新技術・新製品開発の支援

### ① 2025年度産学共同研究開発助成事業の助成先が決定しました

当センターは、四国地域イノベーション創出協議会と連携し、四国の中小企業が大学・高専および公設研究所等と行う共同研究開発を支援するため、研究開発テーマの募集を行ってまいりました。

今年度も多数の応募があり厳正な審査の結果、下記の5件を助成先として決定いたしました。

本事業(産学共同研究開発助成事業)は、企業が大学等と共同で取り組み中または検討中の技術開発・製品開発のうち、地域の発展に貢献する可能性の高いものに対して研究費の助成を行うもので、今回は1件あたり50万円の助成を行います。助成期間はいずれも本年9月から1年以内の予定です。

当センターならびに四国地域イノベーション創出協議会は、研究中の支援に加え、研究終了後も成果の事業化等について継続的にフォローアップ支援を行うこととしています。

#### ● 2025年度事業の助成先

企業名	共同研究機関	研究開発テーマ、概要
高松帝酸株式会社 (香川県高松市)	産業技術 総合研究所	<b>「ダイヤモンド表面のフッ素終端化による固体スピン量子デバイスの高性能化」</b> 【概要】 ダイヤモンド中のスピン欠陥(NVセンター)を利用した量子センサは細胞内のわずかな生命現象の変化をとらえることができる等、次世代超高感度量子センサとして注目されている。しかし実用化には、安定性の向上が不可欠であり、その解決策としてフッ素による表面処理が期待される。そこで、本研究開発では、ダイヤモンド表面のフッ素処理によるセンサ特性向上について、産総研九州センターと共同でフッ素処理法の検討とその効果について検証する。
日吉鋼材株式会社 (愛媛県今治市)	愛媛大学	<b>「職人の目を再現する 臙げな水素炎と厚物鋼板の予熱状態の可視化による水素ガス切断の自動化技術に関する研究」</b> 【概要】 船舶などに使用される厚物鋼材の加工では、高精度かつ高速な開先加工・切断が求められ、従来は熟練職人がプロパンと酸素を用いて手作業で行ってきた。しかし職人の高齢化と人手不足により自動化が急務となっている。そこで本研究では、輻射熱の少ない水素ガスを活用し、切断部の予熱状態を可視化することで、職人の目をセンサーに置き換え、自動化可能な切断技術の確立を目指す。
株式会社ジェイコム (愛媛県西条市)	新居浜工業 高等専門学校	<b>「使用済み紙おむつ由来の再生パルプ等を原料とする革新的高効率バイオエタノールの製造」</b> 【概要】 使用済み紙おむつ由来の再生パルプ等を原料とし、酵素添加や複雑な前処理を行うことなく、耐熱性微生物の共培養により、糖化と発酵の一体化を低コストで実現する技術の確立を目指す。高齢化に伴い増加する紙おむつ廃棄問題への対応と、地域資源の循環活用、環境負荷の低減に貢献する、持続可能で革新的な資源循環型バイオ燃料生産システムの開発に取り組む。
株式会社フラスコ (愛媛県西条市)	愛媛大学	<b>「難削材加工工具の寿命延長技術に関する開発研究」</b> 【概要】 近年、ハステロイなど難削材の加工需要が特に増加する中、加工工具の寿命の短さが大きな課題となっており、高価な切削チップの頻繁な交換が加工コスト増加の要因となっている。特に切削時の高温環境下では、切削液中から炭素が析出し、工具摩擦を助長すると考えられる。そこで本研究では、切削部に高温水蒸気を噴出して炭素の除去を図る装置を開発し、切削実験を通じて工具寿命の延長効果とその最適条件の特定を目指す。
株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	徳島大学	<b>「ゲノム編集技術を用いた有用タンパク産生細胞作製方法の開発」</b> 【概要】 本開発は、医薬品や診断薬に利用される抗体等有用タンパク質を『安定・大量・短期間』に生産する技術の確立を目的とする。現在、当社が有する独自ゲノム編集因子とその応用技術を活用し、すでに『安定に』抗体を一定量産生する技術は確立されており、本開発において3~5倍の産生量向上と作製期間の短縮を目標とする。本事業のターゲット顧客は創薬分野とバイオマテリアル分野を想定する。

## ② 四国経済産業局「令和7年度フードテック分野における知財活用支援事業」に採択されました

四国経済産業局では、四国地域のフードテック分野に係るエコシステムの構築により、大学、公設試験機関、企業の開発技術を広く共有するとともに、企業間の交流、異業種との協働を推進し、新たなイノベーションの創出に資することを目的に令和6年度に引き続き「令和7年度フードテック分野における知財活用支援事業」を実施することとなりました。

当センターでは、令和6年度での事業実績を踏まえ、更なる支援企業開拓を目指し、当該事業に応募し採択を受けました。

この事業では 四国地域でフードテックに取り組んでいる企業、大学、公設試等によるピッチイベント・展示会を行うとともに、四国地域におけるフードイノベーション創出に向け、関係機関との連携体制の構築に向けた活動を行う計画です。

### <事業実施概要>

実施項目	実施内容	
ピッチイベント及び展示会の開催	四国内で先進的な取り組みをしているスタートアップや企業、大学等が各々の開発技術を展示するとともに、出展者を含む企業・研究者によるピッチイベントを同時開催し、域内の取組を広く周知し、技術マッチング、参加者間の交流機会の創出を図ります。	
自 走 化 に 係 る 支 援	① 四国地域における フードイノベーション構築に 向けた調査	四国地域におけるフードイノベーション構築に向け、他地域の先行事例を調査し、エコシステムの構築にあたり必要となる取組や要素等について調査します。
	② 四国地域における フードテックコミュニティの 形成	<p>&lt;フードテック関係者間のコミュニティの形成&gt;</p> <p>企業、自治体、大学、産業支援機関、金融機関、有識者等のフードテックに関心のある関係者が継続的に集まる場を設け、他社や異業種間の協働を生み出すコミュニティの構築を目指します。</p> <p>&lt;公設試験研究機関コミュニティの形成&gt;</p> <p>企業や大学の持つ技術やシーズについて、四国大でつながり、共創機会の創出及びエコシステムの構築に向けたネットワークの構築を目指します。</p>
	③ 四国域内学生への フードテックの関心度向上に 向けた活動	フードテックの機運醸成のため、四国内企業と学生がコラボし、自社技術を使った取組の周知や共同事業を展開することでフードテックへの理解を促進し、将来的に四国内で就職する若者の創出につながるよう、四国域内のフードテック企業との共創機会の提供を行います。

## 2 プラットフォームを活用した支援

### ①「ヘルシー・フォー販売会」を初開催

四国健康支援食品普及促進協議会(事務局:当センター)は、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報および本制度認証食品の販路開拓などを目的として、四国電力(株)様が本店(香川県高松市)で従業員向けに開催している「よんでんグループ合同販売会」との同時開催という形で「ヘルシー・フォー販売会」を初めて開催しました。

今回は認証食品を持つ会員企業および香川県内会員企業に出店をお願いしたところ、池田薬草(株)様、健康屋本店(株)様、ハイスキー食品工業(株)様、(株)レアスウィート様に出演していただきました。企業の商品説明に興味深く耳を傾け、購入される来場者が数多くいらっしゃいました。販売会を通じて、ヘルシー・フォーの制度および認証食品の認知度を高めることができましたものと考えています。

協議会は今後も、認証食品の販路拡大に取り組み、会員企業の満足度向上に努めてまいります。

#### 【開催概要】

- 期 間 : 2025年8月6日(水)
- 会 場 : 四国電力(株)本店新館2階食堂(香川県高松市丸の内)
- 出 店 : ・池田薬草: スダチン錠、エッセンシャルオイル3種  
・健康屋本店: サプリメント4品 (アクトファージ 他3品)  
・ハイスキー食品工業: こばらみちるシリーズ(こんにゃく麺)4種 他  
・レアスウィート: アストレアプラス、アストレアW(希少糖アルロース)  
※ 下線商品はヘルシー・フォー認証食品
- 実 績 : 来場者数 約300人



販売会の様子

## ②「2025ソリューション提案商談会」に出展

四国健康支援食品普及促進協議会(事務局:当センター)は、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報および本制度認証食品の販路開拓などを目的として、アルフレッサ ヘルスケア(株)様が毎年開催されている一般用医薬品卸売業としては最大級の規模となる、より実践的で今すぐ使える売場提案にフォーカスした展示会「2025ソリューション提案商談会」に「食品機能性地方連絡会(※)」の一員として共同出展しました。

今回の展示会はヘルシー・フォー認証食品の販路拡大を主目的とし、協議会正会員である仙味エキス(株)様に協力いただきました。認証食品である「血圧ゼリー」および愛媛県大洲市産の農産物を活用し、フードロス削減を目的にアップサイクルしたクラフトコーラ「ぞぶる」を出品し、来場者に試食・試飲していただき、商品をPRしました。その結果、両商品ともアルフレッサ ヘルスケア様社員や取引先企業様から高評価をいただき、今後の商談に繋がる成果を得ることができました。

協議会は今後も本制度の普及広報だけでなく、認証食品の販路拡大に努めてまいります。

### 【開催概要】

- 期 間 : 2025年7月29日(火)・30日(水)
- 会 場 : 東京都立産業貿易センター浜松町館(東京都港区)
- 実 績 : 出展社数 178社  
来場者数 1,696人

(出典)アルフレッサ ヘルスケア様



出展スタッフ



商談会の様子

### ※:食品機能性地方連絡会

「健康寿命の延伸」、「地方発食品産業の振興」、「食品機能性表示における情報と課題の共有」を目的として2013年11月に設立された組織で、食品の機能性に関して問題意識を持つ地方公共団体ならびに経済団体などが年数回集まり、食品機能性に関する情報共有のほか、政府や関係省庁に対して食品機能性に関する要望の取りまとめなどを行っている。(当センターは発足当初から参画)

## 共創が織りなす革新：加圧熱水抽出技術

びょうびょう なお  
「森々たる海原に立つ波の、腹は黒ふして背は蒼白く、夜の夢は猶海の上にさまよへど、東の空  
広がる海原に光が満ちるが如く、新たな価値を幅広い素材に拡げる技術。本記事で紹介する

### プロジェクトの始動とブランドアイデンティティの探求

このプロジェクトは、四国経済産業局のフードテック支援対象となっている大倉工業株式会社の革新的な加圧熱水抽出技術に対する当センター初のブランディング支援として、香川大学創造工学部石塚昭彦研究室との連携のもとで開始されました。単なるデザイン制作に留まらず、学生を含む大学と企業によるワークショップを繰り返すことで、技術の本質を深く掘り下げ、その価値を視覚的に表現するための試行錯誤の連続でした。

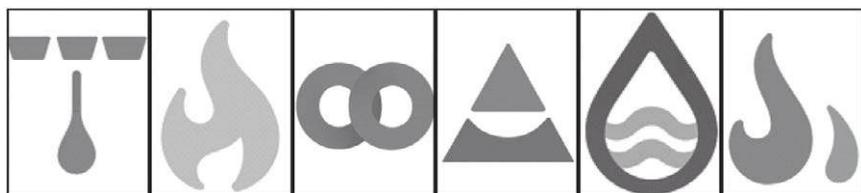
プロジェクトは4月23日のワークショップから始まり、香川大学と大倉工業が直接対話し、技術の特長や将来的な展望といったブランドアイデンティティの詳細なヒアリングが行われました。

このヒアリング内容は5月14日に集約され、6月24日のワークショップでは、「TeT (Thermo.Tech)」「あつあつ(加圧熱水)」「森々(びょうびょう)」といった、技術特性を捉えた複数のブランドネーム案へと落とし込まれました。



### ロゴマークの試作と選定の難航

7月9日のミーティングでは、これらのブランドネーム案から発展させた6つのロゴマークとロゴタイプ候補が発表され、活発な議論が交わされました。各候補は「抽出される水滴」や「炎と滴の融合」、「親しみやすいモチーフ」、「波紋」や「炎」のイメージを独自の解釈で表現しており、それぞれわかりやすいコンセプトとデザイン完成度を有していました。大倉工業社内ではじっくりと時間をかけて「独自の特許技術との紐付け」や「実際にブランドが活用されるシーン」を考慮した上で、最終案を選定することになりました。この選定プロセスでは慎重な検討と調整が重ねられ、一度は「ByoByou(森々)」案を前提としつつも、他の案との組み合わせ案も検討されましたが、最終的に「広がる海原に光が満ちるが如く、新たな価値を生み出す技術」を表す「ByoByou(森々)」が決定されました。(7月28日)



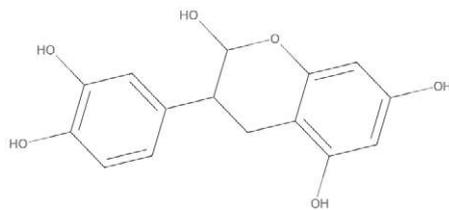
(検討中の案をイメージ化したイラストです)

# 「ByoByou (森々)」ブランド誕生の舞台裏

すでに まぶた で ひ  
 目に睫を開きて、太平洋の夜は今明けんとするなり。」(徳富蘆花『大海の出日』より)  
 大倉工業株式会社加圧熱水抽出技術のブランド名「ByoByou (森々)」のアイデンティティーです。

## 「ByoByou (森々)」ロゴの完成とデザインのこだわり

8月13日、猛暑に勝る議論を経て最終的な「ByoByou (森々)」のビジュアルアイデンティティ(VI)案が提示され、ついに大倉工業加圧熱水抽出技術のブランドロゴが完成しました。この「ByoByou (森々)」ロゴは、加圧熱水抽出技術によって抽出される代表的な機能性成分であるポリフェノールの「ベンゼン環」をモチーフに水面が表現されており、水面に差す光の部分で「水」という漢字を表す繊細なデザインが施されています。また、溶媒に薬品を使わず「水を主溶媒」として機能性成分を抽出する加圧熱水抽出技術に、果てしなく広がってほしいという願いを、水面の波紋で表現しています。ロゴタイプもベンゼン環の六角形を取り入れつつ角を丸めることで、水らしい柔らかい印象を与えています。さらに、段ボールへの展開も視野に入れ、ロゴマークの横幅と段ボールの横幅の比率を8:3とするなど、実用性も考慮された設計となっています。



(カテキン構造式: ポリフェノール例)



ロゴマーク



ロゴタイプ

## 「ByoByou (森々)」ロゴの象徴する価値と今後の展望

企業開発者の思いと学生の感性と石塚先生の専門知識が融合して完成したこの「ByoByou (森々)」ロゴは、水を主溶媒に使用した加圧熱水抽出技術が生み出す価値の果てしない広がりを象徴するものです。

当センターは、この「ByoByou (森々)」技術が、“圧と熱と水で引き出す 眠れる資源”というコピー通りに、大倉工業の技術と共に広く認知され、眠れる資源を開拓する未来へ向けた「絆」を育むことを願っています。



※一部素材にCanvaフリー素材を使用しています



競輪の補助事業

本ブランディング支援は、競輪の補助を受けて実施しました。  
<https://www.jka-cycle.jp/>

## ②BtoBマッチングサイト『ヘルシー四国』登録商品を対象としたリスティング広告の実施

当センターが運用しているマッチングサイト「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ」【通称:ヘルシー四国】を活用して、

- ① 新たな販路の開拓につながる商談への誘導を図る
- ② 各商品に関心を持つ顧客層像や検索されやすいキーワードを分析する
- ③ 登録企業のリスティング広告知識の向上

などを目的に、前年度に引き続き、リスティング広告※を実施しました。

※リスティング広告は、インターネット広告の1つで、検索利用者の検索結果と連動して表示されます。

### 【リスティング広告の概要】

- 実施機関：2025年2月6日～2025年3月17日（期間内で各社約2か月）
- 対象企業：7社、11品目
- 表示数：10万3千件（検索ページで表示された回数）
- アクセス数：7千9百件（アクセス率7.7%）  
（検索ページから「ヘルシー四国」のページにアクセスした件数）
- 問合せ数：438件（問合せ率5.5%）  
（「ヘルシー四国」のページから問合せ画面や各企業ホームページにアクセスした件数）

### ①商談への誘導効果

今回、累計7千9百件のサイトアクセスが得られ、そのうち、438件（5.5%）が「ヘルシー四国」を通じた問い合わせや企業ホームページの閲覧につながり、新たな商談に結び付きました。

### ②顧客層像の分析およびキーワード厳選

専門家(ウェブ解析士)が広告表示する閲覧者の属性を適切に分析して絞り込んだり、検索キーワードを見直したりすることで、来訪者を「問合せ画面」や企業ホームページに誘導するコストを1,371円/件まで低減できることを示すデータが得られました。

問合せ数/アクセス数(率)	問合せ画面等への誘導コスト
438件/7,900件(5.5%)	1,371円/件

当センターでは、「ヘルシー四国」を有効活用した販路開拓を強力に支援するとともに、四国の特長を生かした付加価値の高い食品の創出に向けた取り組みを推進します。

是非、「ヘルシー四国」へアクセスいただき、企業登録または閲覧会員登録をお願いいたします。

### 「ヘルシー四国」へのアクセス方法

#### ①URL入力

<https://www.healthy-shikoku.jp/>

#### ②検索サイトで検索

ヘルシー四国

検索

#### ③QRコード



## ヘルシー食品&amp;素材マッチングウェブ【ヘルシー四国】 ご登録企業の紹介

当センターが運営しておりますマッチングサイト「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ【ヘルシー四国】」にご登録いただいている企業様を紹介いたします。


**マンナンミール カンパニー**
**新しいおいしいをつくる  
ハイスキー食品工業株式会社**

○所在地：香川県木田郡三木町大字氷上219番地

TEL:087-898-1125(代表) FAX:087-898-6027

企業ウェブサイト:<https://www.haisky.co.jp/>

○事業内容：こんにゃく製造、チルド食品卸

○企業PR：当社は【こんにゃくで幸せな未来をデザインする】というブランドビジョンを掲げ、こんにゃくにあらたな価値を創造し可能性を広げる活動を推進しています。これまで実現できなかった弾力、色、形、臭いを自在にコントロールするなど様々な食材の代替素材としての可能性を追求し、カロリーを気にせずお腹一杯食べられる喜びや健康長寿であることの幸せを提供し続けてまいります。「こんにゃくで世界を変える」のスローガンのもと、世界にまだない新しいこんにゃくの楽しみ方を提案してまいります。

○ヘルシー四国掲載商品

・マンナンヌードルAL

水洗い、下茹で等の前処理不要で他の素材を邪魔しない旨味が入っている特許製法のこんにゃく麺です。液を切って、または液ごとそのままご使用いただけます。

こんにゃくの機能はそのまま低糖質、低カロリーが特徴です。また、小麦麺のようなゆで伸びもありません。



マンナンヌードルAL使用例



マンナンスムージー

・マンナンスムージー / 希少糖入りマンナンスムージー

当社独自特許製法にてこんにゃく特有の臭いを除去(脱アルカリ製法)し、こんにゃくを細かく磨碎(約1万分の1にカットしたようなイメージ)した製品です。

ペースト状で加工しやすくなったことで、こんにゃくの機能を活かした、ヘルシーで美味しく、食べやすい、様々な加工食品の開発の可能性が広がります。機能性原料を使用した商品のご検討をする際のベース素材にもなります。こんにゃく×希少糖で血糖値上昇抑制の相乗効果機能が期待できます。

ヘルシー四国では、「マンナンタピオカ」も紹介しています。

ハイスキー食品工業は、OEM製品、PB製品の受託、食品加工原料の供給なども行っています。

【ハイスキー食品工業(株)ページ】<https://www.healthy-shikoku.jp/coms/view/1067>



## 4 その他の事業

### ①基礎自治体(市町村)との連携の取組について

当センターでは、令和6年秋口から、基礎自治体(市町村)への訪問活動を実施しており、令和7年8月末現在20市町を訪問したところです。

基礎自治体の訪問部署は、企業支援を担当されている産業振興部署が主ですが、場合によってはそれ以外の部署も訪問しております。これまで訪問した基礎自治体では、中小企業の新製品開発や販路開拓、事業承継、創業などを支援する補助金制度や、設備投資支援の減税制度、地域資源を活用した地域ブランド認定制度など、行政の財政規模や地域課題などを踏まえた施策を展開されていました。

当センターからは、事業の成長ステージに応じた企業支援策として、「情報提供事業」、「技術開発支援事業」、「成長産業分野支援事業」、「販路開拓支援事業」、「顕彰事業」などについて情報提供させて頂きました。

こうした基礎自治体への訪問活動による情報共有や意見交換を通じ、産業振興部署責任者に当センターへの理解を深めて頂くとともに、基礎自治体と当センターとの施策連携による相乗効果を図ることを目指し、9月以降も順次訪問活動を行い、基礎自治体との連携支援案件の掘り起こしや企業支援策の充実に取り組んで参ります。

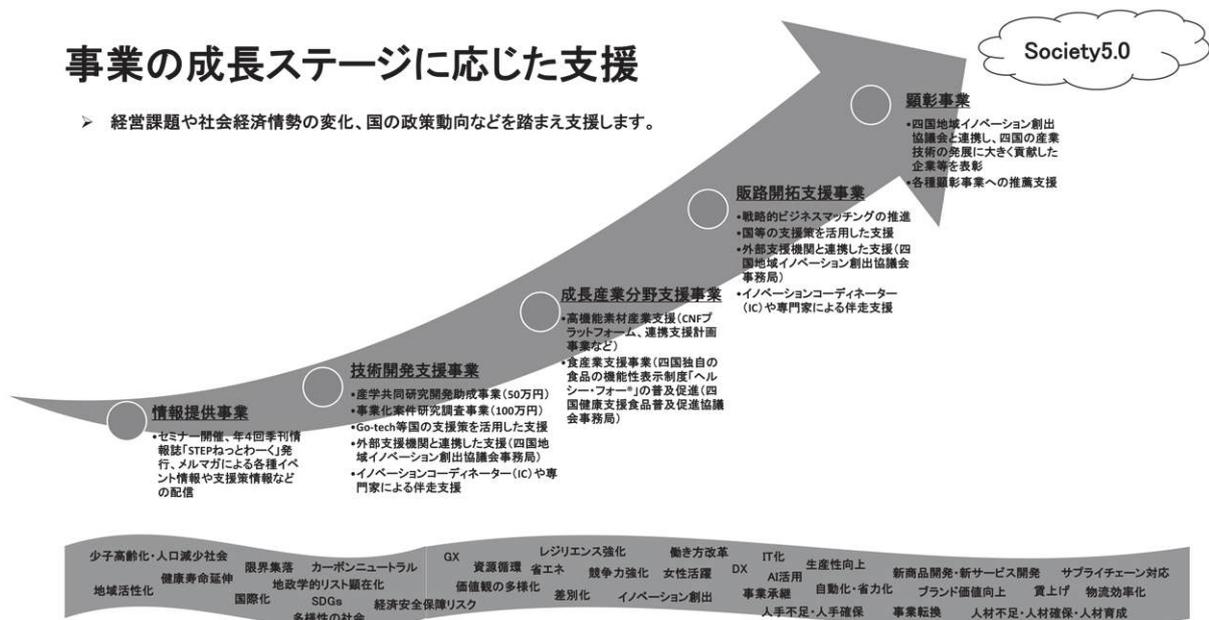
なお、賛助会員において、訪問活動の趣旨を踏まえ、早めの訪問を要望される基礎自治体がありましたら、当センター(三好)までお申し出ください。



(基礎自治体での情報交換の様子)

## 事業の成長ステージに応じた支援

➤ 経営課題や社会経済情勢の変化、国の政策動向などを踏まえ支援します。



## ② 四国産業技術大賞フォローアップ・販路開拓支援について ～ユーザー事業者の声の見える化(四国の一押し)～

当センターでは、令和7年度から、四国イノベーション創出協議会の顕彰事業(四国産業技術大賞(以下「産技大賞」という)の受賞から5年程度経過し、現在も販路開拓に励まれている技術成果を対象に、ユーザー事業者の声(産技大賞受賞技術成果に係る製品を使用しているお客様の感想)を事例集として見える化する取組(四国の一押し)を行います。

ユーザー事業者の声事例集は、四国の優れた技術成果の社会実装の後押し(販路開拓支援)となることを期待して作成するもので、当センターのWebサイト上にて順次掲載していくとともに、掲載企業には、営業時の製品説明用ツールなどとしてご活用頂くことを想定しております。

なお、本取組は、販路開拓支援策の一つとして試行的に始めた段階のため、掲載企業にはユーザー事業者の声事例集を使用しての所感を伺うなど、効果検証を図りつつ進めて参ります。



四国産業技術大賞受賞技術成果フォローアップ(ユーザー事業者の声)

活用分野(安全・安心)

**第21回四国産業技術大賞革新技術賞優秀賞/4,400人の水を確保する高機能災害時飲料水保存タンクの開発(飲料水備蓄タンク「メガボット」)**

- 受賞企業名: 小笠原工業株式会社
- 所在地: 愛媛県松山市空港通5丁目10番3号
- 電話番号: 089-972-0043
- URL: <http://www.osasamara-k.com>
- 経営方針: 環境にやさしく、社会に役立つ製品の提供

➢ 受賞技術成果の概要

組立式で狭い場所にも短期間で容易に設置できる地上設置型の無循環・保存型水槽で、40tタイプなら4,400人に3日分飲料水を供給できる装置を開発。水道管末端の地域に設置できる点が大きな特徴。

➢ 開発の苦労話

40tの実機タンクを試作した上で、1回40mの大量の水をタンク内に貯留することを何度も繰り返しつつ、3年間水質の追跡調査を重ねたことで製品化までに長期間を要しました。



四国産業技術大賞受賞技術成果

---



四国産業技術大賞受賞技術成果フォローアップ(ユーザー事業者の声)

活用分野(生産性向上)

**第20回四国産業技術大賞技術功績賞奨励賞/汎用タイプの高精度位置決め装置の開発(取付け型デジタル寸寸ガイド「デジビタット」)**

- 受賞企業名: 管機械産業株式会社
- 所在地: 愛媛県松山市南吉田町2278番地1
- 電話番号: 089-965-0665
- URL: <https://www.kankikai.co.jp/>
- 経営方針: 2021年8月6日に「SDGs宣言」を行い「産業発展への貢献」「公正・公平な事業活動」「環境への配慮」「地域貢献」に取り組んでいます。

➢ 受賞技術成果(デジビタット)の概要

デジタル表示の測定機構を手動でスライドさせる構造となっており、既存の金属棒材等の切断機に後付けすることで、簡単に精度の高い加工が実現できる汎用性の高い安価な位置決め装置。



四国産業技術大賞受賞技術成果

---



四国産業技術大賞受賞技術成果フォローアップ(ユーザー事業者の声)

活用分野(生産性向上)

**第24回四国産業技術大賞奨励賞/塩分無添加かつ安心安全食品の開発(低温・遠赤乾燥機 縮名人)**

- 受賞企業名: 有限会社サンテックノ久我
- 所在地: 愛媛県新居浜市坂井町3丁目14-52
- 電話番号: 0897-44-5187
- URL: <https://suntechno-kuga.co.jp/>
- 経営方針: 一次、二次産業の活性化に貢献するため、農水産物の廃棄ロス削減と高付加価値商品を生み出す装置の開発を目指す。

➢ 受賞技術成果の概要

生の食材を低温(15～20℃)の遠赤外線水分除去することにより、細胞破壊が防止されて、生の味、色、品質の保持と保存性の増加を可能とし、さらに冷凍しても細胞破壊されないためドリップの発生が無く旨味を保存させることのできる技術を開発。



四国産業技術大賞受賞技術成果

---



四国の一押し

**ユーザー事業者**

- 事業者名: 株式会社ヤマモ水産
- 所在地: 山口県下関市彦島西山町4丁目15番33号
- 事業内容: 本場下関のふぐや近海水揚げされた魚を主軸にHACCPシステムに準じた徹底された衛生管理の下、ふぐの処理資格を持った職人によって1日何千本ものふぐを調理し全国の食卓にふぐ等の料理セットを届けている。
- URL: <https://fugu-yamamo.com/>

**ユーザー事業者の声**

Q. 導入前の状況は如何でしたか?

➔ 本場下関のふぐを捌いた身(三枚おろしにした身(血合い、薄皮を剥ぎ取った状態)、上身、サク))にしてから水分を抜く作業があって、導入前はタオルや布でふぐの身を包んで冷蔵庫内で水分を抜くのに24時間かかっていたのと、膨大な量の使用済みタオル等を洗濯する手間などがありました。

Q. 導入の決め手は何ですか?

➔ 導入設備にふぐの身を入れて4時間ほどで身の内部から水分が抜けるので、これまでふぐの身をタオル等に包んで水分を抜く作業をしていたのが不要になると思いました。また、この作業にあたっていた8人の従業員には別の作業をしてもらうことができると考えました。

Q. 使用しての感想は如何ですか?

➔ ふぐの身を剥身に引いたものを冷凍した状態でお客様に届けますが、解凍した際にドリップが出ていくことで旨味成分が失われなくなったことや水っぽさがなくて食感も良くなったなど、導入前より美味しい商品になりました。また、タオル等を使っていた際に発生していた作業が不要になったのは会社としてメリット大です。更に、タオル等を洗濯した後の洗剤の香りがふぐの身に移ることによる香害を心配する必要も無くなりました。

Q. 使用するにあたり特に留意すべきことはありますか?

➔ 使い方は簡単ですが、たくさん詰め込みますと水分が抜けるのに時間がかかります。

Q. 現在の使用状況は如何ですか?

➔ 今まで以上に美味しい商品になり、ふぐの取扱量も増え、現在は4台に増設しました。

ユーザー事業者の本社・工場




導入設備を使用した商品(ふぐ料理)

STEPねっとわーく 2025 秋号 15

## 第14回四国地区高校生溶接技術競技会を開催 ～ 当センターおよび四国地域イノベーション創出協議会も後援 ～

次代を担う若い技術者の技能向上と人材育成を図り、ものづくり産業の国際競争力を高めることを目的に『第14回四国地区高校生溶接技術競技会』が令和7年7月23日(水)に開催されました。

昨年から選手の負担軽減を目的に競技会当日は本溶接

作業のみとし競技時間を短縮、出場選手数も最大48名として大会運営全体の時間短縮と効率化を図りました。

また、「放射線透過試験」も継続実施し、外観審査と併せて溶接本来の接合技術をより正確に評価・審査しました。

### 【部門別 参加校数・参加人数】

部門	団体の部		個人の部	
被覆アーク溶接部門	4校	12名	13校	24名
炭酸ガスアーク溶接部門	4校	12名	12校	24名

※「団体の部」の参加選手は、同時に「個人の部」への参加・審査対象ともなります。  
 (「個人の部」の参加校数・参加人数は「団体の部」の参加校・参加者を含む。)

【競技結果】		被覆アーク溶接部門	炭酸ガスアーク溶接部門
団体の部	優勝	高知県立須崎総合高等学校	愛媛県立東予高等学校
	準優勝	香川県立志度高等学校	徳島県立徳島科学技術高等学校
	3位	徳島県立阿南光高等学校	香川県立多度津高等学校
	KOBELCO賞	愛媛県立東予高等学校	高知県立須崎総合高等学校
個人の部	最優秀賞	山下 誠矢 (多度津高校3年)	清水 雄陽 (新居浜工業高校3年)
	優秀賞	三浦 隼斗 (吉田高校2年)	橋本 侑磨 (今治工業高校3年)
	優良賞	長田 大和 (須崎総合高校3年)	日和佐 俊也 (東予高校3年)
	WELDREAM賞	武知 斗我 (須崎総合高校3年)	伊藤 暁生 (東予高校3年)



被覆アーク溶接部門・団体優勝  
(高知県立須崎総合高等学校)



炭酸ガスアーク溶接部門・団体優勝  
(愛媛県立東予高等学校)

# 株式会社タステム.

- 設立：1958年7月31日(創業1954年4月1日)
- 資本金：4,000万円
- 代表者：代表取締役社長 高橋 卓也
- 本社：愛媛県新居浜市政枝町3丁目2-1  
TEL：(0897) 37-1111  
FAX：(0897) 37-1425  
URL：http://www.tastem.co.jp/

TAS ZAT 株式会社 タステム.



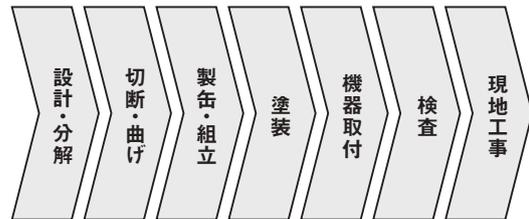
ホームページQR



インスタQR

- 事業内容：荷役運搬設備用運転室、機械室、電気室の設計・製造  
配管ラック 半導体設備フレーム機器カバー 歩道、手摺り レーザー加工 曲げ加工  
スチール、ステンレス、アルミ製建具の設計・製造・施工・販売  
カーテンウォール、一般サッシュ

小物の切板から中・大製板品まで幅広く薄板板金加工を設計から組立、塗装、機器据え付けまで一貫体制により、多品種少量、短納期対応を実現し、クレーン、建築、産業機器、プラントをはじめ、鉄、ステンレス、アルミ等あらゆる素材に対応し数多くの実績があります。



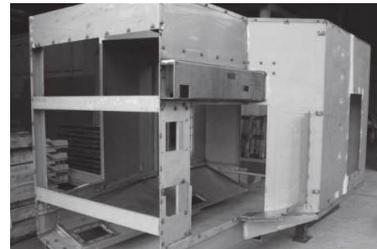
特に板厚1.6~6.0mmの薄板板金技術では広い面積の壁面も最小限の歪で製作致します。また、曲面、複雑な曲げ形状にも対応でき、それらの歪も最小限に抑えます。



コンテナクレーン用運転室



観覧車



産業用機器カバー



カーテンウォール



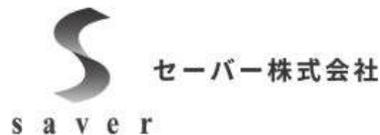
鉄格子



アウトドア用品

# セーバー株式会社

- 設 立：2003年10月22日（創業1999年6月29日）
- 資 本 金：5,000万円
- 代 表 者：代表取締役 二宮 宏
- 本 社：愛媛県松山市六軒家町3番24号 丸五ビル6F



TEL：089-906-0337  
URL：https://www.saver.jp/



- 事 業 内 容：システム開発、コンサルティング・技術調査、アプリケーション開発  
WEBシステム開発、ネットワーク研究開発、AI（機械学習系・生成系・対話系）

- 企 業 P R：常に時代の一步先を読み、情報化社会の進展を先導する企業。

2001年、世界で初めて携帯端末向け動画変換サーバーの開発に成功して以来、各種情報端末におけるコミュニケーションの最適化をテーマとして映像配信技術の分野に注力し、現在、映像配信の技術は、オンライン授業などの文教分野にも提供している。

近年は、超低遅延・高品質のWebRTC技術を活かし、経産省と国交省が共同で推進してきたレベル4自動運転・遠隔自動運転事業において全国5ヶ所で携わっており、建機や遠隔制御、AGV/UGVなど、幅広い分野で遠隔操縦/遠隔監視の仕組みを手掛けている。

新たな長距離伝送通信規格Wi-Fi HaLow™の研究開発にも取り組み、自社ルーター製品の開発、製造・販売にも注力。



# 令和7年度経産省「成長型中小企業等研究開発支援事業※」(Go-Tech事業)に セーバー株式会社が採択されました

## 【研究開発計画名】

新規格Wi-Fi HaLow™による障害に強いDX/自動運転用低コスト通信の実装

## 【研究概要】

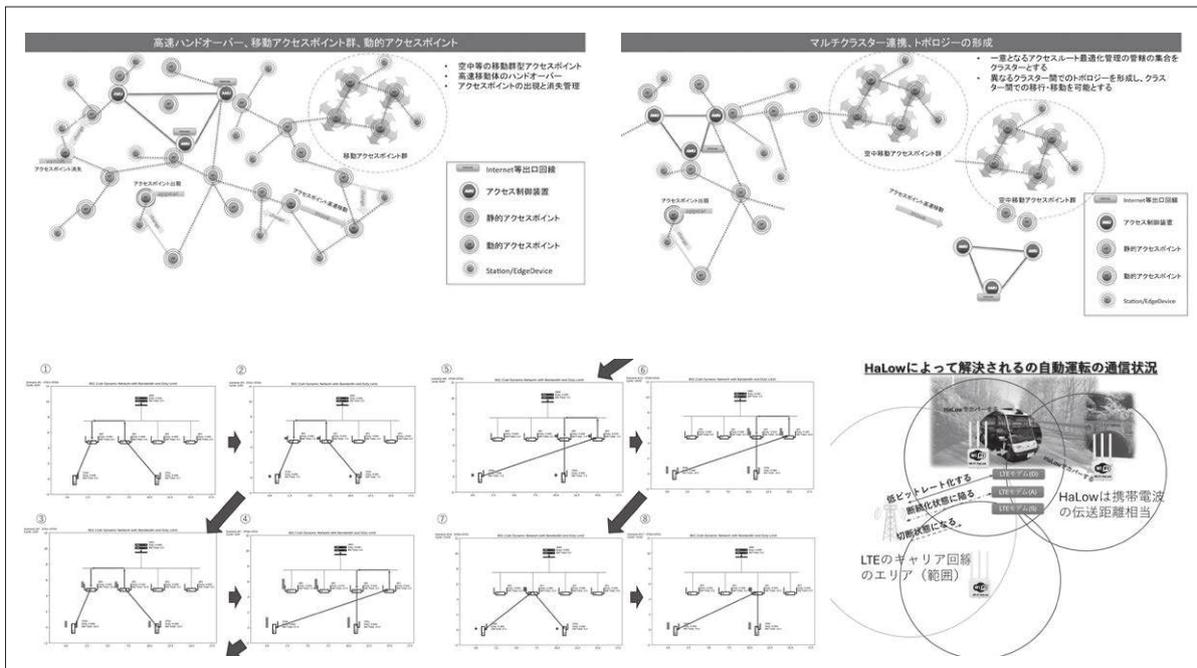
新通信規格のWi-Fi HaLow™を用い、造船場内などの屋外作業場のDX環境整備や、自動運転で通信途絶を発生させない広域通信環境網を構築する。自動運転では安全のための遠隔監視と制御が不可欠だが、LTE/5G回線網では移動する先々で電波が途切れたり通信レートの著しい低下が発生したりするため、運行に支障をきたすことがある。これをWi-Fi HaLow™を用いて解決する。Wi-Fi HaLow™は、電波の到達可能な距離が1km～数km、LTE/5Gとは異なる通信方式で、高速インターネットアクセス(準ブロードバンド)の帯域(1～15Mbps)の性能があり、設置許認可が不要であるという特徴をもつ。本研究では、Wi-Fi HaLow™の電波法による厳しい通信時間の制限に対し、電波法に準拠した上で制限を受けないようにするアクセス制御を行う。また、普及型のダイポール型のアンテナからモビリティに最適なアンテナの研究を行い、高速移動体における接続性と通信レートの向上を図る。

## 【事業管理機関】

公益財団法人 えひめ産業振興財団

## 【連携している大学・公設試等】

愛媛大学、愛媛県産業技術研究所



※：成長型中小企業等研究開発支援事業は、中小企業者等による精密加工、表面処理、立体造形等のものづくり基盤技術及びサービスの高度化を図ることを目的として、中小企業者等が大学・公設試等と連携して行う、研究開発や試作品開発、その成果の販路開拓に係る取組を支援するために行うものです。

## 賛助会員からのトピックス

平素より賛助会員のみなさま方には、当センターの活動をご支援いただき厚く御礼申し上げます。

このコーナーでは、それぞれの事業分野で、特徴のある活動を展開しております賛助会員からの話題性に富んだ情報を紹介いたします。

### 株式会社高知丸高（高知県高知市）

#### 「基礎工事のパイオニア ～人と地域をつなぐ、安心のインフラづくり～」

##### ●1.《事業概要》

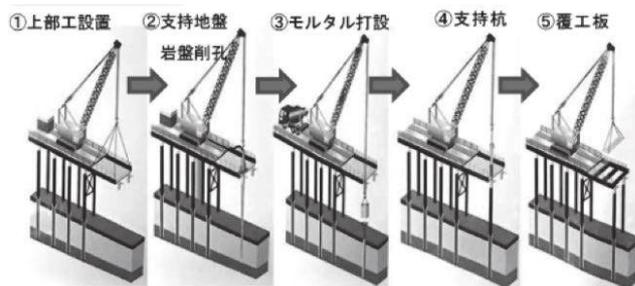
弊社は1965年に創業し、本年7月をもちまして創業60周年を迎える運びとなりました。本社は日本の四国・高知県に所在し、社員数は約130名で、そのうち38名が外国人材で構成されています。基礎工事のパイオニアとして、基礎工事、橋梁工事、浚渫工事を主な事業として展開しており、各大学等と連携し、世の中のニーズに対応した施工技術の開発にも取り組んでいます。特に特殊な条件下での工事や岩盤削孔工事においては、国内外を問わず、数多くの実績と成果を上げています。また、最近頻繁する自然災害を憂いて防災関連製品の研究開発にも力を注いでおります。さらに、海外展開にも積極的に取り組んでおり、現在では、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、インドネシア、ベトナムのアジア圏、パキスタンやウガンダなどにも事業を広く展開しています。

##### ●2.《経営理念》

- (1) 地域社会の更なる発展に寄与する。
- (2) 積極的で革新的な姿勢と技術開発力で、顧客満足度の更なる向上を永遠に追求する。
- (3) 適正利益の確保を基として、社員の幸福度向上と企業の永続的な発展成長を目指す。
- (4) 事業に関わるすべての人々を大切にし、従業員が安全・快適で意欲をもって働けるような環境を作り、持続可能な社会の実現に貢献する。

##### ●3.《主製品紹介》— 鋼管栈橋SqCピア工法 —

仮栈橋や仮構台の架設施工は、災害現場や山間林野部等の急傾斜地、ダム湖等の水深が深い場所等、施工が困難な環境が多くあります。従来のH形鋼式仮設栈橋による施工では、導材設置、足場構築、補強材取付け及び桁材架設等の施工において高所作業が多くあり、危険な場所での作業が避けられない。本技術は、仮栈橋や仮構台の支柱杭に大口径等の鋼管を採用した工法で、従来工法とは



SqCピア工法 施工フロー

逆の手順で先に上部パネルを架け、先端の杭頭ガイドを使用して鋼管杭を支持地盤（岩盤）に貫入する『上部パネル先行架設工法』、または、支持杭を先に打設して杭頭キャップを介して上部工と連結する『杭頭キャップ工法』等、様々な現場状況に応じて最適な工法を採用します。現地作業の低減や施工性向上による安全性と品質向上、長いスパン支間長の施工による大幅な工期短縮等を実現できるとともに環境にやさしい工法です。また、本技術は、国土交通省の準推奨技術（SqCピア工法（鋼管栈橋架設工法））にも選定されており、災害復旧工事をはじめ、リニア中央新幹線、新幹線、原子力発電所、ダム、港湾、高速道路、橋梁工事など、幅広い分野での導入実績。さらに、仮設栈橋だけではなく、本橋・永久橋としても存置可能な製品となっております。

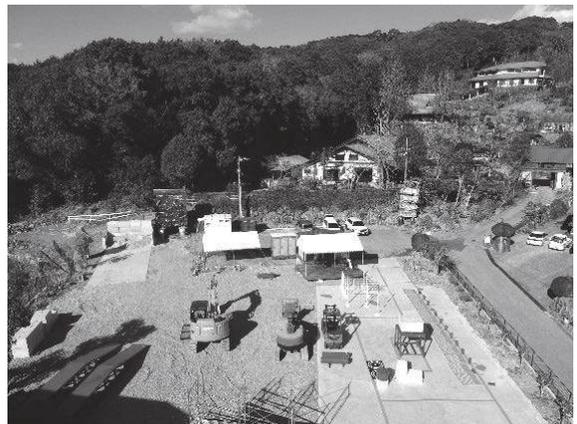
#### ●4.《地域活動》

外国人労働者が長期間にわたり安全で安心して働ける環境を整えるため、公的資格の取得支援にも力を入れています。コベルコ教習所と連携して技能講習センターを開設し、ガス溶接や玉掛け、フォークリフト運転、小型移動式クレーン運転、車両系建設機械（整地等）運転などの資格取得を支援しています。外国人向けで、「ミャンマー語」、「インドネシア語」、「中国語」、「英語」の4ヵ国語で技能講習が開催できるよう、自社の外国人材にも技能講習を受講させ、専門用語等、全ての内容を通訳できるよう、事前に外国人材の育成にも力を入れており、96%以上の高い合格率を実現し、高知県内の多くの企業は、当講習所を定期的かつ継続的に利用いただき、県外の企業からも受講生が訪れるなど、高い評価を得ています。

また、「健康経営」の一環としてウェルネス事業部を設立し、地域の皆様が気軽に利用できる24時間営業のフィットネスクラブ「FIT-EASY 高知店・南国店」を展開しています。従業員とご家族は無料で利用可能で、健康促進に役立てています。また、「地域社会の発展」と「社員の幸福度向上」を経営理念とし、持続可能な社会の実現に貢献しています。「従業員の健康は会社の財産」との考えのもと、健康づくりにも注力し、その取り組みが評価され、2025年3月に「健康経営優良法人（中小規模法人部門・ネクストブライツ1000）」に認定されました。



パキスタンイスラム共和国 国道N70号線



高知建機技能センター

#### ■会社概要

会社名：株式会社高知丸高  
所在地：高知県高知市薊野南町12-31  
設立：1967年（創立60年）  
資本金：2000万円  
従業員：130名（海外職員38名）  
TEL：088-845-1510（代表）  
URL：<https://www.ko-marutaka.co.jp>



健康経営優良法人 2025 認定証

# 高松帝酸株式会社（香川県高松市）

## 技術と信頼と提案力で結ぶ、お客様とメーカーの架け橋 ～未来をつくる。四国をつなぐ～

### ● 事業概要

高松帝酸株式会社は、産業・医療ガスの製造・販売を軸に、関連機器、資材、サービス、および在宅酸素療法などの医療事業を、「モノよりコト」の考え方に基づいてワンストップで提供しています。お客様が求める「生産性」「使いやすさ」「付加価値創造」「QOLの向上」を実現することにより、四国地域の産業及び医療の発展に貢献することを目指しています。近年では、カーボンニュートラル実現に向けて水素ステーションの運営をはじめ、香川県初の水素製造をめざす、「未来を変えるカエルッティプロジェクト」、オンリーワン技術の「フッ素ガス表面処理」を行っています。

### ●【最新技術セミナー“テクノポリス2025”開催】

本年は四国の製造業を対象に『DX/IoT、協働ロボット、半導体、異種接合、環境改善』をキーワードに近未来の製造業に求められる最新情報を発信。パネルディスカッションでは注目を集めている“水素エンジン挑戦の裏側”に迫ります。『地域でのイノベーション創出』『未来をつくる。四国をつなぐ』を合言葉に、スマートファクトリーの実現と新たなイノベーションにつながる最新情報を発信します。

### テクノポリス2025 ～未来をつくる。四国をつなぐ～

日時：2025年10月28日（火） 9:15～17:00

場所：サンメッセ香川 1F（展示会場） 2F（セミナー会場）

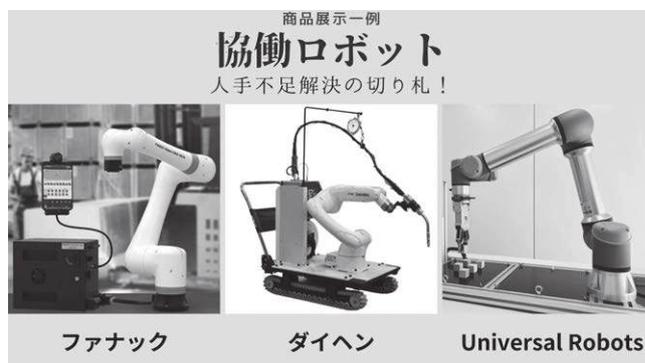
入場：無料

内容：最新技術セミナー&展示会

主催：高松帝酸株式会社

共催：公益財団法人 かがわ産業支援財団

後援：一般財団法人 四国産業・技術振興センター



### 【テクノポリスセミナー申込方法】

1. 申込方法 高松帝酸株式会社HP タカテイチャンネルより申し込み

申込先 <https://www.takatei.co.jp/technopolis/technopolis2025/>

2. 申込期限 2025年10月27日（月）

### 【水素をもっと身近に～未来を変えるカエルッティプロジェクト～】

カーボンニュートラル実現に向けて水素ステーションの運営に続き、2024年からは産業技術総合研究所と「ギ酸を水素キャリアとした革新的な高圧水素及び液化炭酸ガス連続供給技術の開発」をスタートしました。本プロジェクトは、ギ酸という液体から、高圧の水素と炭酸ガスを連続的に取り出す革新的な取り組みです。ギ酸はCO<sub>2</sub>から製造可能で、常温・常圧で扱える安全性の高い物質。この技術により、省エネルギーで高圧水素の製造を実現。将来的には、香川県初となる“さぬき水素”の製造を目指し、既存のお取引様だけでなく「水素ステーション」、「水素調理」への供給と同時に製造される炭酸ガスの産業利用など、地域社会での実装を目指しています。2030年には商用スケールでの展開を視野に入れ、カーボンフリー社会の実現に向けた取り組みを行っています。



カエルッティプロジェクト



水素調理

### 【地域社会との共創・共生に向けて～サイエンスコミュニケーション活動】

長期経営計画「V2030」の重点施策の一つである「地域共創・共生プロジェクト」の一環として、2022年より「化学と生活をつなぐサイエンスコミュニケーションプロジェクト」を開始しました。

本プロジェクトでは、地域社会や教育機関との連携を通じて、次世代を担う若者たちの学びと成長を支援することを目的としています。2025年には、全国高等学校総合文化祭や産業技術総合研究所の一般公開イベントに参加し、化学の魅力を広く発信する活動を展開しました。

また、「地域とともに、化学をもっと身近に」をキーワードに、産業用ガス技術を活用した理科教育支援や理系人材の育成にも注力しています。教育機関との協働を通じて、地域社会との共創・共生を実現し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。



全国高等学校総合文化祭



産総研四国センター一般公開2025

#### ■会社概要

会社名：高松帝酸株式会社  
 代表者：代表取締役社長 太田 貴也(おおた たかや)  
 創業：昭和25年  
 資本金：9,950万円

従業員：262名(2024年7月現在)  
 本社：高松市朝日町5丁目14-1、事・営業所：四国内9ヶ所  
 URL：<https://www.takatei.co.jp/>

#### ■中長期計画V2030

URL：<https://www.takatei.co.jp/568>

賛助会員からのトピックスに掲載希望の会員様は、以下の担当までご連絡下さい。

担当：岡本 TEL:087-851-7025 E-mail:okamoto@tri-step.or.jp

## ささやかな抵抗

還暦を迎える少し前から、なんとなく心と身体の変化を感じながらも、「いやいや、気のせいでしょ」と自分をごまかしてきました。

目が霞んできても、「近視が進んだ?それなら私ってまだまだ若い?」と都合よく考えていたのですが、免許証の更新が近づき、眼鏡を作り直すために、眼鏡屋さんへ行くと、「進み方が早いですね。眼科を紹介しましょう。」と言われ、その足で眼科へ。「白内障です。眼鏡を作り直しても悪くなりますよ。手術ですね。」とあっさり宣告され、結局、両目とも手術することになりました。

健康診断では「血圧が高いです。」と言われても、「たまたま緊張していたから」と自分に言い訳し、翌年の同じ結果に、診察室で計ると血圧が高くなるという「白衣高血圧」というのがあると聞き、「私のはこれに違いない」と勝手に確信していました。しかし、検診を受けた病院から「要再検査」と書かれた紹介状が届き、渋々、近くの内科へ持って行くと、「間違いなく高血圧症です。」と言われ、薬を飲むことになりました。

4階の職場へは階段を使う習慣でした。以前は時短のために1段飛ばして駆け上がっていましたが、いつの間にかやめてしまい、たまに挑戦すると息切れが半端ない。

メンタルの面でも、年を重ねると少々ことは気にならなくなるとよく聞きますが、それは人によるようです。私は若い頃より、くだらないことでも落ち込むようになりました。「くだらないこと」と十分に自覚をしているのに、どうしようもなく気持ちは沈んでいくのです。

どうやら私、確実に「老化」しています。でも、これは私だけでなく、すべての生き物が辿る道です。

さて、これからどうしましょう?このまま流れに任せて、無理せず

過ごすのも悪くない。でも、ほんの少しだけ年齢に抗うことにしました。アンチエイジングです。とはいえ、ジム通いやサプリメント漬けではありません。朝と夜、1日2回、散歩をすることにしました。1回4kmを目標に、暑い日も寒い日も、もちろん雨の日だって歩きます。最初は「長く歩けば歩くほど効果も高いはず」という姑息な考えで、1日10km以上を大股で歩き続けていました。しかし足のあちこちが痛くなり、「これで歩けなくなったら本末転倒」と気づいて、今のペースに落ち着きました。

正直なところ、ただ歩くだけというのは面倒くさいです。昨年までは15年間一緒に暮らした愛犬がいたので、面倒でも出かけなければならなかったのですが、その愛犬が病気で亡くなり、相棒がいなくなるとたちまち、やる気が失せてしまいました。そこで自分を奮い立たせるために、亡き愛犬の遺骨を納めたカプセルのキーホルダーを持ち、イヤホンで音楽を聴きながら歩くことにしました。これが、なかなか良い感じですよ。病気で亡くなったとはいえ、もっと何か出来たのではないかという後悔の念も、一緒に歩くことで少し和らいでいる気がします。また、お気に入りの音楽はとにかくテンションを上げてくれます。マスクをしているので、口パクで熱唱しながら歩いています。

散歩の効果ですが、無理せずただ歩いているだけなので、劇的な変化は感じられませんが、少なくとも体力の維持はできている気がします。何より、大好きな音楽を聴き、愛犬を思い出しながら歩く時間は精神的にとっても良い影響を与えてくれています。

私は、このささやかな抵抗を続けながら、変化していく自分自身と、どのように向き合っていこうか、ゆっくりと考えたいと思います。

ポケットには愛犬のキーホルダー、耳にはイヤホン。さあ、今日はこちらへ歩きましょうか! (M.H)



### 職員の異動

転入 令和7年8月1日 久米 祥司 (四国電力株式会社から入向)

### 編集後記

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。振り返れば、この夏は地球温暖化の影響なのかとにかく「暑かった!」のひと言。猛暑の日々をなんとか乗り切った皆さん、本当にお疲れさまでした。秋の気配が感じられるこの頃となりましたが、季節の変わり目でもありますので、体調に気をつけつつ、秋ならではの楽しみを見つけてください。(H.B.)

STEPでは、インターネットを通じて様々な情報提供を行っております。

● **STEPホームページのご紹介**

STEPの事業案内として、行事、催し物および個別事業の紹介などを掲載しています。

<https://www.tri-step.or.jp/>

● **イノベーション四国ホームページのご紹介**

イノベーション四国の事業案内として、行事、催し物および個別事業の紹介などを掲載しています。

<https://www.tri-step.or.jp/s-innovation/>

● **「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ」(ヘルシー四国)のご紹介**

四国を中心とした食品素材・商品や提供サービスなどを掲載し、全国の食品関係企業の方々に検索・閲覧していただくことにより、企業間のマッチングを支援するサイトです。マッチングをお考えの食品関係企業様はぜひ企業登録・閲覧会員にご登録ください。

<https://www.healthy-shikoku.jp/>

● **メールマガジンのご紹介**

メールマガジンでは、STEP事業、国などの公的助成制度および、大学・公設試験研究機関などの、イベント情報および最新情報を、月2回提供しています。

また、STEPが事務局を務めるイノベーション四国活動の浸透と認知度向上のため、協議会事業の一環として情報提供も行っています。

配信をご希望される方は、STEPホームページ／賛助会員制度よりご登録ください。

<https://www.tri-step.or.jp/join/subscription.html>

STEPねっとわーく (STEPテクノ情報)

Vol. 31 No. 3 (通巻 107 号)

発行月 令和 7 年 10 月

編集発行人 池澤 寛

発行所 一般財団法人 四国産業・技術振興センター

Shikoku Industry & Technology Promotion Center

〒760-0033 香川県高松市丸の内2番5号 ヨンデンビル

Tel (087) 851-7025 Fax (087) 851-7027

E-mail : step@tri-step.or.jp

URL : <https://www.tri-step.or.jp>

印刷所 セキ株式会社

しあわせのチカラになりたい。



四国電力株式会社